(一)　昭和二十一年六月一日（第三種郵便物認可）　昭和二十三年七月十四日　いわき民報　夕刊　（水曜日）　第六百六十六號

いわき民報

電二八一番
千輝克巳　を除く
入人　四行　町糸　田編印刊　市報発日定
後調但月曜五円
一部一円三十銭
発行所　社
いわき民報

現在通り青年部で進む

役員は後日幹事會を開き決定
大東鑛新組合を認め應援協力

炭勞常磐支部青年部大會は十二日午前九時から平勞働會館に開催、議長には昌秋邦雄常磐勞組青年部長を、副議長には同組合副部長飛田忠義者をそれぞれ選出、事務局が執行部が種々論議された結果現在の方針通り青年部として進むことに決め、規約役員改選の件は後日の幹事會で決めることとした、なお大東鑛問題は新生の第二組合を正しいものとみとめ、應援として各山毎に協力することにし、十六日の支部大會への青年部の態度も決めた

姿は現したが値も上る

高級魚統制撤廢とその動き

高級魚の公定が先月から撤廢されて以來、市内には今まで余り見られなかった珍らしい海産物が店頭に出ている、然し價格のワクがはずれただけにあってお値段はぐっと高いのはやむを得ない、以下その動きを拾って見る—

貫六百圓見當を稱う
どこの店頭にも出たホダイ

◇タイ—近ごろ定置網で穫れた小鯛がどこの店頭にも見られる、從來公定の存續した當時は貫九十円で抑えられていたが現在は六百円見當にはね上っている、これも自由販賣だけあって朝と晩の價格は何んと百円も違う有様だ、到底買切れないと見るや値を安くするのは業者のカン一つだがそれだけに市民もこれらの買物にはコツを入る、大体業者も思わくで買込むから氣が揉めるらしいがそれだけに自由販賣品で儲かったことはないとコボしている

ホッキ貝は値より豫想

◇ホッキ貝—これは久の濱方面が産地で殻つきで貫九十円ムキホッキだと四倍の三百六十円見當、今後も相當出廻る見込みだから安値になるだろうと見ているようだ

◇カイ燒カニ類—小名濱では一カイ燒一個二十五円だが市内では三十円、業者の話では小名濱のカイより大きいから高いのは當然だといっている、うでカニは貫百五六十円、だが買れないので弱っている模様、然し中々値が下らないところを見るとまんざらでもないようだ

ヤミカツオ

漁に支配される、アジやサバの類

◇統制魚—カツオは各ハマで水揚げされても出廻がない、時價だと四百円もしているのに百六十円の公定で抑えていては出廻らないのは當然かも知れない、このカツオは六大都市と海なし縣へ行き殘りはヤミでもなければ入手困難、例年なら相當漁獲のあるアジ、サバ類は潮流の關係で全然姿を見せないので淋しい、今後この小魚類が揚れば氷不足で遠方への出荷は難しいだろうと見られるので一度にどっと地元へ出廻るかこれが漁獲あり次第相當各家庭でも魚に惠れるわけで今暫はアジ、サバ類の漁如何によって大きく支配されることになった形

うどん類委託加工も
料飲商協組麺類部平地區支部きのう本社ホールで結成式を

料理飲食店商協組麺類部平地區支部の發會式は十二日午前十時から本社ホールで開き、市郡下の業者が集り規約その他役員を決定した後今度許されたうどん類の委託加工見本試食會も行った、右委託加工はパンや饅頭の委託加工同様消費者が配給小麥粉を持參すれば冷麥なりうどんに一定料金で委託加工してもらえるといった便利なもの、粉三十五匁で九十匁の出來あがりとなる、料金はパン同樣二円三十錢の豫定ながら燃料その他諸雜費の値上りに伴って幾分あがる見込みで目下關係方折衝中であるが、いづれにしても消費者には便利なことと各方面から好評をもって迎えられている

◉支部長　安初吉（平）

炭勞常磐支部大會

炭勞常磐支部大會は十四日開催の豫定であったが十五日午前九時から市勞働會館に開く

實情を調査

石炭特別勞委會が大東鑛問題で

關石炭特別勞働委員會では目下重視されている石炭鑛下茨城地區大東炭鑛の紛爭問題に就き積極的に處理すべく活動することになったが十四日午後二時から關地方勞委部務局平出張所に臨時委員會を開催、第一段階として實情を調査する

小名濱定時制高校決る

準々決勝から
やり直し

山口（茨城）鑛の替玉選手事件暴露

去る三、四の兩日開かれた全國炭鑛軟式野球大會常磐地區豫選大會で優勝した茨城縣山口鑛が替玉選手を使ったことから問題となり十二日東部石炭協會に各チームの主將を集め協議した結果、準々決勝から仕直すことに決定、十四日午前十時より市營球場で古河鑛と準々決勝、午後一時より常磐製作と準決勝を行いこの結果の優者が翌十五日午後二時より勿來大日本鑛と決勝することに決定した

◉大幸治は八冏失格を書いた　政府は目下大衆忘失缺筆中……

名濱定時制高校は十二日の町會で一學級を四十名として配當教官も六名たら記めることに決したので、松原校長は十五日までに開校認可を求めることとし十三日出縣した

家庭金物の御用は
マルヘイ商店
平市田町銀座街・電14

25—12
磐高軍堂々快勝す
對平工ラグビー戰

荷入れ
憩出し賣
新タバコ
十五日から

いわき寸言

いわき民報案内

有名商店
ベーマネントウエーブ
婚禮着付
水野化粧院
平驛前電六七八

歌舞伎の精華
勸進帳松本幸四郎
片岡仁左エ門其の他
市村羽左エ門
目下後援中
天地堂
平市平和通

小型自動車
三・輪
部分品販賣修理
橋本モーター商會
平市白銀町

測削工具
切定工具
ベアリング
合資會社スサト商會
平市五ノ一電二十八

修理・迅速・丁寧
コロンブス
ゴピエールス
スモス
各種靴墨取扱
深谷靴店
平市中央通

優良品豫當取揃へました
是非一度御覽下さい
正確誠實
白寶堂時計店
平市新山町

カメラ
材料
タカサワ
平市中町

時計と蓄音器
趣味の御贈答品…
タバコセット・寶石入各種
金光堂時計店
平市五丁目電一九五

キモノとセビロ屋
買入と販賣
福
平驛前シロガネ酒り
平驛下車角カラ左五軒目

間口が廣く奥行がない

社敎大會三日間の總會檢討結果

社會敎育研究大會は昨報の如く地方稀れに見る盛況を極め成果を收めて終了したが、第三日目は縣敎育委員猪狩勝已氏司會のもとに進められ、晝食時間を三十分に短縮してこれを會議に充てるという、終始眞劍に討議が進められた、今後の方針に就いての課題では『社會敎育の型を示す程度なり止む得ないが、全体を通じて間口が廣きに失し奥行きがなく、一ツ〱の問題を究明出來なかつたのが遺憾だ、今後は課題を整理して討論に充分な時間を與えるべきである』という意見が壓倒的で主催者側もこれに善處することになつたが、FMGのギヤフニー氏はこの大會を通して得た体驗をあらゆる機會に利用し成果を收められたい』希望を述べられた、又一部にはこれを機會に『石城社會敎育常任委員會』など結成すべしとの意見もあつたが地方事務所長に一任することになつた、

散會後文部省小和田視學官、縣の阿部社會敎育課長兩氏とも「若松、白河兩會場に比較し、流石に部會地らしい空氣があつた、會員の眞劍さと活潑な討議にも敬服した」と喜んでいた

FMG吉岡氏の挨拶要旨

社會的に貢獻

すべて感情に走ること勿れ

軍政府FMGを代表し吉岡氏は概要次のような挨拶を述べた

今回の社會敎育大會は社會的に貢獻するところおおきく利益があつた、中には會議の運營を逸脫したものもあつたが、政治的乃至個人的に走つた場合聽衆は批判的にならねばならぬ、もちろん拒否することも出來るすべて感情に走らないようにされたい、これは建設的な意味で申上げたのであるから御諒解願いたい

衝擊與へた兒童問題

政治經濟問題はインフレに集注

政治經濟問題 金古政道氏司會、木田好次、小野大造、出子英夫、小野庄一の五氏に依つて食糧增産、インフレ防止、石炭增産、電力確保、勞組强調など廣範の課題が充てられたがインフレ問題に集注し、敗戰に依る資材の消耗と生産設備の破壞食糧事情がインフレの原因を爲して居り、食糧增産と産業振興に依つて國民生活を安定せしむることが唯一の道であると勤勞意慾昂揚について色々な角度から論議された

生活改善問題 中村淸次氏司會、酒井ツネ、柴田艶子、河田稔、遊藤心光、木村淳、馬目武之助、門傳狷吾氏等に依つて生活改善、家庭の民主化が討論された、要約して個人の自由、結婚（戀愛）冠婚葬祭食生活改善の四ッに分類して檢討 家庭に於ける個人の自由については『家庭基準法』のようなものを作られてはという意見もあり、冠婚葬祭問題では『磯齢に且つ節約のため個人の費用を尠くし公營などにしては』という議論もあつたが、すべて台所に直結する課題だけに婦人の討論が活潑であつた

社會問題 井上貞治郎氏司會、木田金一、石山幸一、渡邊イシ、鈴木キミ、柴田内面一、向山角德の七氏に依つて進められ不良少年の善導問題は東北少年學院長向山氏から實情報告、不良化防止は先づ家庭からという聲が大きく社會的保護も叫ばれた、引揚者援護が冷淡である點など石山氏から强調

兒童問題 黒田吉之助、桑原ナカ兩氏が講演FMGギヤフニー氏缺席のため田中通譯が、原稿を代讀し討論に入つたが、民生委員桑原ナカさんの講演中「市公園の防空壕に現在十二世帶二十五人住居しこのうちの兒童は乞食とかもぐらなど〻非難されるので學校へも行かぬ」と悲慘な狀況が報告されたので會場に大きいどよめきが起きた、農村の婦人から『農家は常時忙しいので日曜日でも兒童には休養の時間がなく家事の手傳いをさせられるので不平が多い、農村の學校は村の休養日である月の十五日とか一日に休ませるような方法がないか』という切實な意見もあつた兒童の福祉に對するギヤフニー氏の講演は民生の活動に期待をかけられている

今年の煙草作

松川葉に轉向可能

郡下の作況は良

專賣局平出張所では先月十五日から今月十二日まで五方部に分けて管内の作付檢査を行い目下この耕作反別の集計中だが上遠野方部では食糧增産に力を入れたため幾分減反の見込みでありまたこの檢査によると年今初の試作である松川種の五十町歩は何れも優秀な成績を示し今後の手入れ次第では田村郡の産地を凌ぐ作柄が豫想されており石城郡下の煙草耕作は順次輸出向きの松川種に轉換出來る見透しがついた、なお今年の作況は移植期好天だつたため全般的に良好である

機械工具 水道用具 高平商會 平市驛前通り白銀町一

賊に手を斬付けらる

今曉内郷町内町水出の事件

十三日午前零時半ころ内郷町内町字水出酪田きわ（五三）さん方に賊が侵入「起きろ」の聲にきわさんは目をさまし騒いで騒ぐや賊は短刀できわさんの手に斬りつけて現金千三百円を强奪した、犯人は身長五尺三寸位で細面長のヤセ型で角刈り頭、カーキ色の開襟シャツ姿であつた

大東鑛舊組大會

逐に認められず

大東炭礦の舊組合（全石炭茨城地方本部大東支部）では去る九日組合大會を開催する旨大會開催通知を日東勞政事務に提出したが以前の組合が團体協約の中にクローズドショプ制を約してあつた上大東鑛勞働組合（新組合）の組合員が舊組合よりも多いので認められなかつた

宮澤元敎官 計理士開業

平商敎官 宮澤勝三氏は去る六月退職したが、今度市内八幡小路に計理士事務所を開設した

小名濱水道

また斷水

復舊は十八日ごろ

小名濱町の上水道は去る十一日の雷雨のため取入口下流のサイホン付近の水路が崩壞したゝめ應急工事のため十八日まで斷水されることになつた日本水素の日産百五十トンに上る硫安生産に支障來すのでその損害は莫大で、工場側も復舊に全面的協力をなすことになつた

ニセ税務署員

大浦に

幸に被害はなし

ニセ税務署員が今度は大浦村に現れた十二日正午ころ仝村上仁井田字岸前農岡田鶴吉さん（五三）方に三十四、五才位の男が平税務署の者だがと毛筆書きで調査課大藏事務官新妻忠住所は平市田町二丁目電話二十五番として名刺を出したが農事で忙しいからと受付けぬとまたくるといつて立去つたが不審なので照會すると完全なニセものと判つた

ウエル萬年筆 洋畫材料 文房具 書籍雜誌 度量衡 播提小路 魁文堂 電三二三

夏秋蠶の

掃立開始

トップは川前村

郡下夏秋蠶のトップを切つて川前村では十三日二千六百グラムの掃立を行つた、これに續いて二十日ごろから小川、永戸方部の山間部でも掃立を行う豫定である、なお春蠶の供出は十四日三阪村を最後に完了の豫定で目下その集計中

優秀各種 ミシン 販賣・修理・部品 平二丁目安田銀行向側 石川商會ミシン部

法廷だより

◉上小川村上小川楢田昭一（二〇）及び弟（一七）同所土工草野春清（二三）の野荒し事件はいづれも懲役一年六ケ月四年間の執行猶豫の判決言渡し

◉好間村中好間自動車運轉手佐久間喜雄（二四）の業務上過失傷害事件は罰金五百円

巷の出來事

木工場主縊死＝上小川植田鋼地木工場主福地彌太郎（六九）さんは十一日午前十時半ころ自宅二階で縊死、原因は病苦の厭世

桃畑を荒さる＝市内平窪字椎進愚松崎忠衛（六三）さん方では桃畑から九日夜看守人の留守中に桃を不分全部約三十貫四千八百円相當を盗まれたが足跡から犯人は三人組らしい

新制中學生の盗み＝神谷村下片寄字明神德新制中學三年生佐藤仙次（一六）假名は去月二日仝村赤名田雜貨商西那須五郎さん（五六）方のから現金六千二百円を盗み自宅内に隱していた事發覺十四日平地區署へ

新築費に竊し＝好間村上好間字上野菜小野業關原ケサヨ（五三）は十二日鄰家の新築費に窃し去る三日隣家の深瀬たまさん（二九）方の不在中男物單衣ほか十點を盜んだ事發覺、十一日平地區署へ檢擧

御挨拶

今般當營業所に於て小名濱＝平間の小荷物定期輸送を開始致しました毎日住復致しておりますから何卒御利用の程御願致します

輸送開始 七月一日

區間 小名濱—湯本—綴—平

市内集荷配達を致します

連絡所 平市鍛治町（電五三三）

電話一九四番

磐城貨物 本社 小名濱第一營業所